



令和6年2月号



# 西都銀上学園だより

西都銀上学園 学校だより 文責 校長 青山勇一

## 今年度も残り1か月余り

「月日は百代の過客にして、行き交ふ年もまた旅人なり」（奥の細道：松尾芭蕉）  
 新年を迎え、あっという間に2月が終わろうとしています。小学校6年生、中学3年生の卒業まで1か月を切りました。山村留学を終え、地元へと戻っていく子どもたちもいます。そういう意味でも、残りの日々を大切に大切に過ごしてほしいと願っています。私たち職員もやるべきことに精一杯取り組んでいきます。

## キャリアみらいゼミ（中学1年生）



2月2日（金）、西都市内の中学校1年生が一堂に会し、市民会館と妻中学校で「キャリアみらいゼミ」が行われました。本校からは中学1年生3名が参加しました。午前中は、妻高校生が参加して「高校とはどんな力を伸ばすところなのか」をみんなで共有しました。また、都於郡中学校生徒による「日本最強の城と都於郡」という発表も聞きました。

午後は、西都市で働くゲスト講師を20名招いて、各ブースごとに話を聞きました。とても貴重な話を聞くことができ、自分の将来や西都市で働くことの魅力について考えるよい機会となりました。「かぐらの里」の濱砂修司さんも参加され、ご自分の経験や地域で働くことの意義を話してくださいました。有意義なキャリア教育に参加できてよかったです。

## 薬物乱用防止教室

2月13日（火）、銀鏡駐在所の松元さんに「薬物乱用防止」についてのお話をいただきました。若者が簡単に手を出してしまう現状や体に及ぼす影響・危険性などを分かりやすく説明してくださいました。合わせて「たばこやアルコール」の害についても触れていただきました。自分の明るい未来を守るためにどのように行動すればよいか考えるよい機会となりました。



## <木と子どものふれあい教室>

2月20日（火）に、西都児湯森林管理署・西都市みどり推進協議会主催の「木と子どものふれあい教室」が体育館で行われ、小学生7名（2名欠席）が参加しました。

最初に、森林の働きや木材のお話を聞き、クイズや紙芝居を楽しみました。その後、4つのグループに分かれて木製の本棚作りに挑戦しました。材料はヒノキだったので「いいにおい！」という声が聞こえてきました。丁寧に指導してくださったので、一人一台完成することができました。釘打ちが難しそうでしたが、みんな楽しく活動していました。できあがった本棚を有意義に活用して欲しいです。木と触れ合えた素敵な時間になりました。

